

病院機能評価認定病院

独立行政法人 労働者健康福祉機構

神戸労災病院

メディカルネットニュース

第22号（平成22年12月）



神戸労災病院理念

1. 勤労者医療を推進する
2. 地域に愛され、信頼される患者さん中心の医療を提供する
3. やさしく、和を大切にする
4. 専門職としての社会的責任を遂行する

神戸労災病院 代表電話:078-231-5901

地域医療推進室 直通電話:078-231-5925

ファックス:078-231-5926

ホームページ:www.kobeh.rofuku.go.jp



暗黒大陸小腸へのアプローチ

神戸労災病院 消化器科副部長

久保 公了

平素より神戸労災病院消化器科に多数の症例をご紹介頂き誠にありがとうございます。病院間の競争も激しい中ではありますが、症例数と検査件数は増加の一途を辿っており、この場を借りて改めて感謝申し上げます。

さて、この度、消化器科では、暗黒の臓器と呼ばれる小腸へのアプローチとして、カプセル内視鏡とバルーン式小腸内視鏡を導入致しました。従来の小腸疾患の診断は、小腸造影検査やCT等のX線診断に頼らざるを得ず正確な診断が非常に難しいものでした。しかし、2000年代に入り、カプセル内視鏡やバルーン式小腸内視鏡が開発され、小腸病変の所見が直接内視鏡を通じて得られるようになり、小腸疾患に関する診断と治療が劇的な変化をとげました。ここでカプセル内視鏡とバルーン式小腸内視鏡について簡単に説明させていただきます。カプセル内視鏡とは、直径11mm、長さ26mmの小型カプセル内に光源とデジタルカメラを内蔵し、映像を電波で体外の受像機に送信するものです。被験者はカプセルを口から飲み込むだけです。小腸という最も従来の検査が困難であった臓器が苦痛なく検査出来るようになりました。腸管内を生理的な流れにそって毎秒2枚のペースで自動撮影していきますので、盲点がないわけではないのですが、苦痛なく検査出来る利点は大きく、平成20年に保険適応となりました。食道、胃、大腸には通常の内視鏡の方が有効ですので、現時点でのカプセル内視鏡の保険適応は原因不明の消化管出血（消化管出血が疑われるが上下部消化管内視鏡を行うも異常がないもの）となっております。

バルーン式小腸内視鏡ですが、バルーン付きオーバーチューブを用いて内視鏡検査を行うもので、この方法により深部小腸へのアプローチが可能となりました。適応の第1はカプセル内視鏡と同様に原因不明の消化管出血の精査と治療や、小腸腫瘍の診断、炎症性腸疾患診断等です。カプセル内視鏡では観察のみしか行えませんが、小腸内視鏡では、組織生検や焼灼術、クリッピング等が可能であり、検査と同時に治療も可能となりました。こうして書きますと非常にいいところばかりのようですが、

必ずしも全小腸を検査出来る訳ではなく、また身体的には負担の大きい検査となりますので、適応は慎重に決定せねばなりません。狭窄が認められない小腸では、まずはカプセル内視鏡をスクリーニングに用いて病変を指摘し、バルーン付き小腸内視鏡で指摘された病変に対して精査、治療を行うのが基本戦略となるかと考えております。

世の中の医療の進歩は早く、次々と新しいモダリティが発明されています。専門分化も進まざるを得ませんが、超高齢化社会となり殆どの患者さんが複数の疾患を抱えておられます。消化器を診て、他臓器は診ずでは、現代の患者さんの全身管理は行えません。最新の技術を導入しつつも、総合性に富んだ消化器専門医でありますよう日々切磋琢磨しているところです。

若いスタッフが多く、やる気と医療にかける情熱は近隣の大病院を凌駕しているものと自負しております。

今後ともご指導の程を宜しくお願い申し上げます。



超音波ガイド下神経ブロック

神戸労災病院 麻酔科部長

森川 修

麻酔科では、ペインクリニック外来、手術室での麻酔や術後鎮痛に超音波（エコー）装置を用いての末梢神経ブロックを行っています。従来、神経ブロックは主に筋骨格を指標としたランドマーク法あるいはレントゲン透視下での施行が主流でした。前者ではその効果の確実性、安全性に、また後者ではX線の被爆などの問題に加え技術的にもある程度の熟練が必要でした。近年、超音波装置の機器の性能向上やブロック針の改良などによりエコー下の末梢神経ブロックの適応範囲が広がっています。エコー下ブロックは、患者さんを移動させる必要がなくベッドサイドで施行可能であること、無理な体位や姿勢を強いる必要がないこと、被爆がないこと、神経、血管を同定し直接見ながら針をすすめ薬剤の拡がりを確認しながら注入できる、などの利点があります。具体的には上肢に対しての腕神経叢、頸部神経根、下肢に対する大腿神経、坐骨神経、閉鎖神経ブロックなどが最も広く施行され



ていますが、腹部、胸部、頭部を始め様々な部位での神経ブロックも可能です。

手術麻酔では、エコー下ブロックを麻酔や術後鎮痛に対して用いることによりオピオイドを始めとする鎮痛薬の必要量を減らすことが可能となります。そのため、術後の嘔気・嘔吐や倦怠感などからくる経口摂取開始の遅れや活動性の低下を改善し、術後の早期回復、早期離床、患者さんの満足度の向上につながります。

ペインクリニック外来でもより確実に安全なブロックが可能となり、従来透視下で施行していたブロックをベッドサイドで施行できる利点もあります。ただ、現在までの手技がすべてエコー下ブロックに置き換わるわけではなく、エコーの短所である深部のブロックなどでは透視下ブロックが依然有利な場合もあり、当科外来でも従来の神経ブロック、エコー下ブロック、透視下ブロックを症例に応じて使い分けて患者さんの痛みを和らげるように努めています。



当院整形外科の 関節外科・外傷について

神戸労災病院 整形外科部長

筈原 孝一

いつも神戸労災病院をご利用いただき誠にありがとうございます。私はH2年神戸大医学部卒後整形外科に入局し、H9年6月から当院整形外科に勤務させていただいております。私の約20年間の医師としてのキャリアのうち半分以上を当院で過ごしていることとなります。以前は栗原、井口両先生ご指導の下、主に脊椎脊髄疾患を担当させていただいておりましたが、H19年に前任者の転勤に伴い主に関節・外傷を担当するようになりました。

当院の整形外科は鷺見副院長を中心とする脊椎脊髄病疾患、山崎部長を中心とする手外科疾患の治療においては県内外でもトップクラスのレベルを誇っています。関節外科・外傷についてはまだそのレベルには達してはませんが、それでも昨年1年間で人工関節置換術78例、外傷83例、その他関節29例と200例近い手術を行っており、今後もさらに症例数を増やしていきたいと考えています。

変形性関節症や関節リウマチなどの関節疾患に対する人工関節手術の有用性についてはもはや疑いの余地はないといえます。我が国においても年間約10万人の方々がこの手術を受けておられ、さらに人工関節の品質や耐用性も向上することにより幅広い患者様に適応が広がってきているのが現状だと思います。しかしそうなりますと中には術後満足度の低い患者様も出てくると考えられます。当院ではこのようなことが起きないように術前からパンフレットを配布し、患者様への教育やリハビリの指導などを十分行った後に手術に望むようにしているため、より満足度の高い術後成績が得られていると考えます。また術後合併症予防にも力を入れており、昨年は深部静脈血栓症も遠位型のものが2例発生したのみで他には感染など大きな合併症はありませんでした。今後も患者様に満足していただける関節手術を行っていきたく思います。

外傷に関してはご紹介患者様全員に対応できないことが多く、お断りなどで皆様方には多大なご迷惑をおかけしていると思います。ご不満な点も多いかと存じますが何卒ご容赦を頂き、これからも神戸労災病院整形外科をお引き立てのほどよろしくお願いいたします。



外来診療日程表



(H22年12月16日現在)

(受付時間:午前8時15分～11時)

☆内科

	月	火	水	木	金
循環器科1	井上信孝	堂本康治	稲本真也	伊阪大二	井上信孝
循環器科2	伊阪大二	乙井一典	大西一男		小澤 徹
呼吸器科	坂本浩一	代診医	岡村佳代子 (午前のみ)	坂本浩一	代診医
総合内科1	森 健茂	稲本真也	乙井一典	岡村佳代子	瀧口純司
総合内科2	大西一男			粟田梨愛	堂本康治
糖尿病内科		西海智子	井上信孝	西海智子	

○午後：火曜日 心臓カテーテル（終日）
 水曜日 心臓カテーテル・気管支ファイバー（午後）
 木曜日 心臓カテーテル（終日）

☆消化器科

	月	火	水	木	金
1診	久保公了	岩越一彦	岩越一彦	久保公了	森 健次
2診	山東功佳	的場是篤	藤原 薫	南 尚希	山東功佳
3診	吉見健太郎				
		内視鏡	内視鏡	内視鏡	内視鏡
午後	大腸F	ERCP	大腸F	大腸F	

☆心療内科・精神科

	月	火	水	木	金
診療	植村太郎	植村太郎	植村太郎	植村太郎	植村太郎
				ただし午後は休診	
カウンセリング	佐藤友香	芦田賀生里	芦田賀生里	佐藤友香	芦田賀生里

○勤労者心の相談窓口 月～金 14：00～20：00まで（電話無料相談）
 078-231-5660（電話相談専用）

☆外科

	月	火	水	木	金
1診	山本正博	中村吉貴	山本正博	佐溝政広	白岩 浩
2診	高瀬功三		棕棒英世		小塚雅也
午後	検 査	手 術	検 査	手 術	手 術

○火・木は手術日のため、診療医師が変更になる場合があります。

☆整形外科

	月	火	水	木	金
新患(予約)				鷺見正敏	
新患	石川 齊	笠原孝一	山崎京子	担当医	金村在哲
予約診1		鷺見正敏	矢野智則、他	山崎京子	山崎京子
予約診2		金村在哲		金谷貴子	笠原孝一
再診1	担当医	矢野智則	金谷貴子、他	金山修一	高畑正人
再診2		西澤勇一郎			中野直樹
午後	手 術	検 査	手 術	検 査	検 査

○月・水は、手術日のため、診療医師が変更になる場合があります。

☆リハビリテーション科

	月	火	水	木	金
診察医	西澤勇一郎	山崎京子	由留部崇	矢野智則	金谷貴子
	再診	初診	再診	再診	初診

☆心臓血管外科

	月	火	水	木	金
午前	脇田 昇	交替制 志田 力	脇田 昇	井上享三 ※山口真弘	尾崎喜就
午後	脇田 昇 下肢静脈瘤	手 術	下肢静脈瘤	手 術	

○手術の都合により、診察医が変更になる場合があります。
 ※山口医師（先天性心疾患外来）は第2、第4（木）のみ。

☆皮膚科

	月	火	水	木	金
1診	廣本敦子	皿山泰子	廣本・皿山	皿山・廣本	皿山泰子
2診	田井志正	廣本敦子		田井志正	田井志正
アトピー外来	廣本・田井			交替制	皿山・田井
手術			手 術	ダイレーザー	
カウンセリング				松本知子	田澤晶子

○アトピー外来：月曜日 廣本・田井（PM予約のみ）
 金曜日 皿山・田井（PM予約のみ）
 ○交替制： 水曜日 1診 皿山（2・4週）
 廣本（1・3・5週）
 木曜日 1診 皿山（2・4週）
 廣本（1・3・5週）

☆泌尿器科

	月	火	水	木	金
午前	大家角義	山崎 浩	山崎 浩	松本 修	大家角義
午後	—	山崎 浩	蓮沼行人	松本 修	大家角義

☆眼科

	月	火	水	木	金
午前	塚原祐子	塚原祐子	塚原祐子	塚原祐子	代 診
午後	検 査	手 術	検 査	検 査	検 査

○火曜日 コンタクト外来

☆耳鼻咽喉科

	月	火	水	木	金
1診	細見慶和	細見慶和	細見慶和	細見慶和	代 診
2診	平林まり	担当医	藤尾久美	平林まり	
午後	手 術	予約診のみ・検査	予約診のみ	予約診のみ・検査	予約診のみ

☆放射線科

	月	火	水	木	金
午前	透 視	小島芳夫		小島芳夫	透 視
午後	アンギオ				アンギオ

○CT・MRIは、月曜日から金曜日まで

☆麻酔科

	月	火	水	木	金
ペインクリニック	森川 修	手 術	入江 潤	森川 修	裏辻悠子
術前診	裏辻悠子	手 術	担当医	伊福弥生	森川 修
午後		特殊ブロック		特殊ブロック	



☆受付時間：午前8時15分～11時

神戸労災病院